



神の暦

—ヨム・キプールの本当の意味

by アミール・ツアルファティ

そして、次に来るのが、6番目の最も悲劇的な祭り、「贖罪の日」です。聖書には、レビ記 23 章にこうあります。

27 特にこの第七月の十日は贖罪の日、...あなたがたは身を戒めて...

(レビ記 23:26~33 は、贖罪日について言及されている)

身(※魂)を戒めるとは、何ですか？それは、あなたがどうしようもない、ということを真に理解する事です。あなたには、何もできない。あなたには、自分を救う事もできないのです。ユダヤ人はこれを「断食」と訳しました。しかし、聖書が「断食しろ」と言う時は、きちんと「断食しなさい」と書いてあります。ここでは断食とは書かれていません。「身(※魂)を戒める」とても興味深いことに、ゼカリヤが伝えています。その日が来て、イエスが戻って来られると、

10 ...彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、ひとり子を失って嘆くように、その者のために嘆き、初子を失って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。

(ゼカリヤ 12:10)

ユダヤ人が、キリスト・イエスが雲の中に戻って来て、彼の足がオリーブ山の上に立つのを目にする時、彼が白い馬に乗って、私たちと一緒に来るのを見るのです。

アーメン？

そして、大患難で生き残った者たち、ゼカリヤ書 13 章によれば、最後の 3 分の 1、彼らが主を見上げ、彼らは嘆き悲しみ、そして彼らは悔い改め、それから彼らは救われるのです。それがローマ書 11 章の伝えていることです。

26 こうして、イスラエルはみな救われる、...

(ローマ 11:26)